

平成 29 年 10 月 6 日
 四国電力株式会社

伊方発電所 3 号機 1 次冷却材系統の水抜き作業用ホース接続部
 からの水漏れについて（続報）

定期検査中の伊方発電所 3 号機（加圧水型、定格電気出力 89 万キロワット）の原子炉格納容器内（管理区域内）において、10 月 5 日 11 時 30 分頃、蓄圧タンク 3 B 注入系統の水抜き作業用ホースの接続部より 1 次冷却材系統水が漏えいしていることを確認しました。その後、ベント弁を閉止したことから、漏えいは停止しています。

なお、漏えい水は、原子炉格納容器内に留まっており、漏えい量は、約 530 ミリリットル、含まれる放射エネルギーは最大 140 万ベクレルでした。（いずれも推定値）

本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響はありません。

（10 月 5 日、お知らせ済み）

調査の結果、水抜き作業用ホースからの漏えいであることを特定し、当該ホースを取り替え、本日 13 時 30 分、通常状態へ復旧しました。

以上

【伊方発電所 3 号機 蓄圧タンク 3 B 注入系統概略図】

